

1 1. 交通誘導警備員及び工期算定

工期算定								交通誘導警備員				
A 実工期の算定							施工時間帯：昼間作業		算定人員	昼間作業		備考
口径	管種	掘削機械	施工条件	矢板	掘削深	延長	日進量	日数		日数	人数	
φ 250	DIP.GX	BH0.28	機械施工	無	1.0	297.52	23.7	12.6日	2	13日	26人	補助
φ 250	DIP.GX	BH0.28	機械施工	有	2.0	4.69	8.9	0.5日	2	1日	2人	補助
φ 75	PEP.EF	BH0.28	機械施工	無	1.0	6.94	35.4	0.2日	2	1日	2人	単独
A. 実工期の算定							計	13.3日				
							端数切上	14日				
L 実工期の加算							※ 日数は各端数切上する。					
工種・種別				標準		数量	日進量	日数				
B	試掘			3箇所/日		3	3	1日	2	1日	2人	単独
C	給水切替			3箇所/日		8	3	3日	2	3日	6人	単独
D	エアミルク注入			1箇所/日		2	1	2日	2	2日	4人	単独
E	切削オーバーレイ(補助)			850㎡/日		1,279	850	2日	2	2日	4人	補助
F	切削オーバーレイ(単独)			850㎡/日		101	850	1日	2	1日	2人	単独
G	本復旧(市道部打ち換え)			3箇所/日		2	3	1日	2	1日	2人	単独
H	既設管撤去			18m/日		100	18	6日	2	6日	12人	単独
I	区画線設置			m/日		687	1000	1日	2	1日	2人	補助
J												
K												
L. 実工期の加算							計	17日				
M	不稼働日						不稼働率0.77	24日				
N	工事期間 計			A+L+M				55日				
O	準備期間			30日以内を標準とする				30日				
P	自然転圧期間							30日				
Q	工事抑制期間			夏期規制, 年末年始規制				16日				
R	後片付け期間			15日以内を標準とする				15日				
S	調整期間			他工事等, 競合による調整期間				0日				
	小 計							146日				
T	端数調整			工事日数を10日単位にする				4日				
工事日数				N+O+P+Q+R+S				150日	交通誘導警備員		64人	